

米山記念奨学委員会

委員長 住 谷 幸 伸

副委員長 浅 原 尚 彦

委 員 横 山 明 世

1. 日本のロータリーの父と呼ばれる米山梅吉氏の功績を永遠に偲ぶことのできる事業として1952年、東京RCが「米山基金」を始めました。5年で日本の全ロータリークラブの共同事業となり、1967年に財団法人ロータリー米山記念奨学会が設立されました。その後2012年には公益財団法人に移行しています。米山奨学会の基金のもと、日本に滞在して勉強している米山奨学生は年間910人で、世界129カ国に及びます。日本に33学友会、海外に9学友会の計42学友会が奨学期間終了後もロータリーの絆を結び、学友同士の友情を深める役割をしています。
2. この制度の永続発展の為、米山記念奨学会にご支援、ご協力を行います。
 - ・普通寄付金：半期に一度各クラブで決めた一人分6,000円（半期毎に3,000円）を会員分寄付します。
 - ・特別寄付金：普通寄付以外に任意にする寄付で、個人、法人、クラブからの3種類の寄付があります。
 - ・税の優遇制度：個人、法人の寄付金については、所得税、法人税の税制優遇が受けられます。
3. 目標
 - ・普通寄付金：6,000円/人
 - ・特別寄付金：10,000円/人

本年度のクラブとしての奨学生受け入れ予定はありません。